

社会福祉法人正吉福祉会 いなぎ正吉苑 広報

さわやか

発行・編集社会福祉法人正吉福祉会 いなぎ正吉苑 広報委員会

2023

冬号

358号

新年のご挨拶

施設長 長谷川 祐子

新年あけましておめでとうございます。

2023年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、利用者様、ご家族の皆様ならびに地域の皆様から、温かいご支援とご協力を賜り、無事新春を迎えることができたことを心より御礼申し上げます。

さて昨年も「コロナ」に始まり、「コロナ」に終わる年であり、皆さまにおいては、人との関わりを制限され、家族や親戚・友達等に会うのも気を遣う、この現状に切ない気持ちでありました。まだまだ厳しい状況に終わりが見えてきませんが、このような厳しい状況だからこそ、家族や地域のつながり、人と人とのつながりを大切に進めていきたいと思えます。

今年は、うさぎ年です。うさぎは、おとなしく、穏やかなイメージがあり、このことから安全の象徴としての意味、さらにその跳躍力から飛躍、向上という意味があるそうです。また私は、ことわざの「二兎を追うものは、一兎をも得ず」を思い出しました。これは、同時に二つのことを得ようとする、どちらも成し遂げられないということです。このことわざを心に置いて、一つ一つ確実に進めて行きたいと思えます。

今年一年、利用者様、地域の人々との結びつきを大切にし、皆さまから信頼していただける施設を目指して頑張らせて参ります。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

わたくしたちの考えと目指すもの
— 正吉福祉会の理念と目的 —

わたくしたちの願い

一、わたくしたちは、二十一世紀における地域に根ざした福祉社会の新たな進展と多様な福祉文化の創出に積極的な役割を果たします。

一、わたくしたちは、利用者が、住み慣れた地域での生活が続けられるよう、共に支え共に生きる地域福祉のまちづくりに寄与します。

一、わたくしたちは、利用者が、尊厳をもって、自分らしく自立した生活が送れるよう、保健、医療と福祉を総合した支援に努めます。

一、わたくしたちは、利用者個人の尊厳が守られるよう、利用者の自己実現と選択を尊重し、利用者本位のサービス提供を目指します。

一、わたくしたちは、地域に開かれた経営とサービスの質の向上に努め、利用者やご家族が満足される「価値ある正吉苑」を創ります。

特養

日常生活の場として、安心して過ごせるように支援！

利用者様の声に耳を傾け、その思いを形にしなが、QOLの向上に取り組んでいきます。

ちぎい絵 ～作品作りを行いました～

手先の運動にもなり、色の組み合わせやバランスを考えながら紙を貼り付けていく作業であるため、脳の刺激にも良いとされています。

今回は秋らしく柿をちぎい絵で作ってみました。色のバランスを考えて配置して綺麗な柿の木が出来上がりました。



デイサービス

生活リズムの改善と日常生活での運動機能の維持・向上を

利用者様・ご家族のニーズに合わせた活動プログラムを提供します。

健康体操/リハビリ



午前には集団にてストレッチを中心とした健康体操を実施しています。

午後にはパワーリハビリテーションを中心に訓練を実施しています。



創作活動 ~染め物~



デイサービスでは季節ごとの作品を利用者様に作っていただいています。

看護

日常生活に必要な医療的ケアを

いなぎ正吉苑の看護チームでは、高齢者健康管理を利用者様に寄り添って行っています！

施設での看護チームの取り組み

冬季に流行するインフルエンザに対する予防接種を11月に利用者様、職員に行っています。また、同時流行が懸念されております、コロナウイルスに対してはご希望者に対してワクチン接種を12月に行いました。

今後はノロウイルスも流行する可能性があります。冬は気温が下がり、また、空気が乾燥しているため感染症が流行しやすい状況となります。予防対策としては、どの感染症にも手洗いが基本となります。

マスクをしているからと安心してしまいがちですが、マスクの表面についたウイルスや菌を触り、手を洗わずに食べ物を食べてしまったりすると感染する可能性があります。大切なことは、最終的に体内にウイルスや菌を入れないように対応をすることです。職員は常に一行為一手洗いを心がけております。

今後の予定として年明けには、定期健康診断を行っていきます。感染症に負けない体づくりをしながら、この冬を乗り切っていきましょう。

リハビリ

生きいきと暮らし続ける生活と身体作りをサポートします！

いなぎ正吉苑のリハビリチームでは、地域の方々へも介護予防啓発活動に協力していきます。

2023年が始まりましたね。年末年始はいかがお過ごしですか？ご自宅でゆっくりされる方も多いですね。こたつに入りながらのもぐもぐタイム。食べ過ぎ・飲み過ぎ・不規則な生活・運動不足も相まって、この時期に体重増加を経験した方も多いのではないのでしょうか。

ハードな運動はなかなかできないかもしれませんが、ご自宅で簡単に行え、血液やリンパの流れを促し、筋の緊張もほぐれリラックス効果も得られるストレッチなどはいかがでしょう？

すぐに始まる「普段通りの生活」にすんなり切り替えられるようにするためにも、ご自宅で簡単にできるストレッチなどで少しずつ、身体に刺激を与えていきましょう。





安全でおいしい食事を提供します。

いなぎ正吉苑の栄養調理チームは、食事の提供を通して利用者様の生活を支援しています。

クリスマス、大晦日、お正月、七草粥、鏡開き、節分と、12月下旬から2月上旬にかけては行事が盛りだくさん。次から次へやってくる行事食の準備と提供で、栄養調理チームはこの時期、大忙しです。

今回は、そのスタートでもあるクリスマスの行事食をご紹介します。



今年のクリスマスは、牛肉の赤ワイン煮、スペシャルサラダ、りんごのコンポート、コンソメスープ、バターライスを提供しました。牛肉の赤ワイン煮は綺麗な赤ワインの色を出すため、調理師さんに試作を重ねてもらって当日に臨みました。サラダは彩りも味も重視したシーザーサラダ。りんごのコンポートは赤白それぞれのワインで煮て紅白に色付けし、ホイップクリームを添えています。

見た目もカラフルでちょっとしたデザートもあって、特別感のあるメニューとなりました。



これまでご協力いただいているボランティアの皆様 今後ボランティアを検討されている周辺住民の皆様へ

いつもボランティアのご協力誠にありがとうございます。

昨年から新型コロナウイルスによる影響からボランティアの皆様には大変ご迷惑をおかけし、現在においても感染状況を考慮した上で、受け入れ中止は継続とさせていただきます。

今後新型コロナウイルスの影響を考慮しつつ、ボランティアの受け入れ再開を検討していきますので、調整が済み次第お声をかけさせて頂く所存でございます。その際には皆様お気軽に正吉苑までご相談ください。

まだまだ以前と同じ生活には程遠く、不便な事も多いかと思いますが、体調にはお気を付けてお過ごし下さいませ。

正吉苑の職員一同、皆様と再会できる日を心待ちにしております。

あけましておめでとうございます！

～いなぎ正吉苑 新年のご挨拶～

総務グループ チームマネージャー 櫻井 昭栄

昨年も引き続きコロナウイルス感染症に振り回され、海外では争いごとが絶えず、あらゆる物価が高騰するなど明るい出来事
があまり目立たない一年となりました。

このような日常が今しばらく続くのではないかと思われませんが、皆さまに安心して安全な暮らしを続けることができるよう、微力では
ありますが職員一同努めてまいります。

特養短期入所チームアシスタントマネージャー 国松 智

コロナウイルス感染症への感染対策では利用者様、ご家族の皆様、地域の皆様にご不便をおかけすることもあるかと思いますが今後とも
ご協力賜りますようお願い申し上げます。

本年もご家族や職員と連携をとりながら利用者様の安全・安心な生活の継続と皆様の思いに寄り添い笑顔で穏やかな生活になるよう
職員一同努めて参ります。

特養短期入所チーム 2、3階ユニットリーダー 畑野 剛太

本年も利用者様が健康に、安全に過ごせるよう努め、日々笑顔で過ごせるよう職員一同支援させていただきます。

特養短期入所チーム 1階ユニットリーダー 大矢 雄平

本年も利用者様に安心、安全、過ごしやすい環境を提供し職員一同支援させていただきます。

通所介護チーム チームマネージャー 串田 勝

本年も利用者の皆様安心して在宅生活を過ごせるための基礎体力・筋力作り・生活リズム改善を目的とし、安全に過ごせ
る環境・感染対策等を行い各サービス提供できるよう、職員一同努めて参ります。

看護チーム チームマネージャー 戸田 幸子

皆様が心穏やかに毎日を過ごせるよう、安全な環境づくりと健康管理を行っていきます。笑顔多き年になりますように、皆様と
のふれあいを大切にしながら一緒に過ごしていきたいと思っております。

リハビリチーム チームマネージャー 高橋 幸太郎

今年は少しずつ地域の方々とも交流する機会が増えてきました。リハビリチームとして運動を通じ少しでも皆様の生活のお力添え
ができるよう、今年も継続的に努力して参ります。

栄養調理チーム アシスタントマネージャー 風見 知美

食べることは生きることです。生きることそのものである食事を何よりも大切に、感染症や食中毒に注意しながらも、食べると自然
と笑顔になれるような食事を提供できるよう、本年もチームで協力しながら頑張ってお参ります。



昨年は新型コロナウイルス感染症対策にご協力

いただき誠にありがとうございました。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



稲城市地域包括支援センターやのくち



新年あけましておめでとうございます

初夢は縁起のいい夢が見られましたでしょうか？初夢は「一富士二鷹三茄子」の夢を見ると縁起がいいと言われています。富士は「無事」、鷹は「高い」、茄子は「成す」という言葉にかけられています。他にもヘビや赤富士、お金が出てくる夢は縁起がいいそうです。

今年はいさぎ年。コロナウィルスの終息には時間が掛かりそうですが、気持ちはいさぎのように元気に飛び跳ねて行きたいです。

地域の高齢者の総合相談窓口として、地域包括職員一同、お気軽にご相談いただけるように努めていきたいと思っております。今年もよろしくお願いたします。

ふらっとカフェにお越しください！

介護についての悩みや不安をお話ししてみませんか？介護されている方が元気であることも大切です。おひとりで悩まず、ご参加ください。「もの忘れが気になる」「もしかして認知症かしら？」参加者で色々なお話しをしています。みなさんの笑顔でお互いに元気をもらえる場になっています。

オレンジカフェ矢野口 (認知症カフェ)

- ・物忘れが気になる方やご家族
- ・認知症と診断されて不安な方

第1・3 木曜日 1:30～3:30

話してみませんか？
聞くだけでも！



介護者交流会

- ・介護をしている方
- ・これから介護をする方
- ・介護が終わった方もご参加お待ちしております。

第3 水曜日 1:30～3:00

押立の家



稲城市押立728-8

042-379-8575 (地域包括)



皆様と一緒に楽しく過ごせるように頑張りますのでどうぞよろしくお願いたします。

門間信義さんが令和4年9月より火曜日と金曜日を担当しています。

元警視庁警部で2020年には「瑞宝双光章」の褒章を授けられました。

イベントなどでもボランティアとして長年参加されていたので、お馴染みの方も多と思います。

- 11/13(日)ガレージセール 大勢お客様で賑わいました。
- 華音の会 楽しいひとときでした。次回もお楽しみに。



押立地域にある憩いの場“押立の家”

稲城市内在住の方であれば、どなたでもご参加可能です。お気軽にご参加ください。詳細は、直接ご連絡ください。

笑顔のある風景

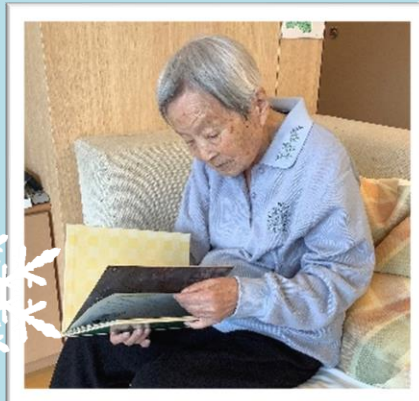
グループホーム

生活を楽しみ、地域交流を通して生きがいを感じられる毎日を出る事はなるべく自分たちで行いながらいつまでも『家』としての生活を楽しんでいます



日常の風景

～グループホームの毎日から、何気ないコマを集めました～



訪問看護

いなぎ正吉苑 サテライト 042-331-2001

やのくち正吉苑 042-370-2202

訪問看護は、医師から指示を受けて個々のお宅を訪問します。

医療処置、体調管理、リハビリ、服薬管理など、生活のなかで困っている事を医療の視点で解決していきます。

看護師6名、理学療法士3名で伺います。地域の関係者とチームを組んでいます。お気軽にご相談ください。

介護と看護の両面から支援

看護小規模多機能型居宅介護

日々の活動を通して日常生活動作を向上！

季節の行事以外にもイベントが盛りだくさん！たくさんの笑顔があります！！



このお花
きれいね



寒いけど歩くと
気持ちがいいわね



見て～
みかんだよ

散歩に行くと、季節のものに出会えます



皆さん素敵に飾り付け
してくださいました



近隣保育園の子供たちが、育てた野菜を持ってきてくれました！



新年あけましておめでとうございます。皆様と手洗い、消毒などの感染症
予防対策を引き続き行い、活動に参加していただいております。

施設長 日野 祐子

兔年の令和5年、施設一丸となり皆様と一緒に『躍進』したい
と思います。地域の皆様方と共に前に進んで参ります。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

地域包括支援センター 池野 晶子

あけましておめでとうございます。
本年も地域の皆様が安心して生活出来る地
域作りに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願
い致します。

グループホーム 本野内 誠司

安心・安全に努めるとともに、当施設での生活が穏やかであ
るよう職員一同お手伝いさせていただきたいと思っております。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

ヘルプステーション 石田 智也

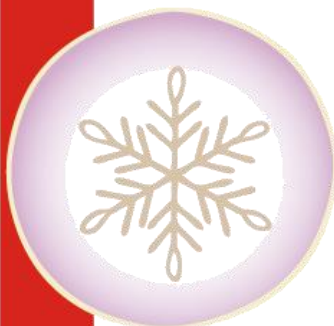
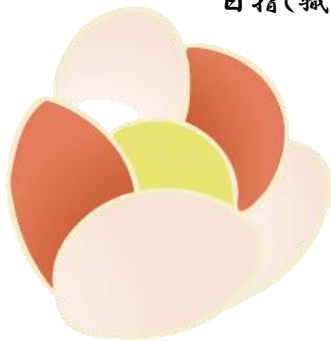
本年度も皆様が安心、安全に過ごせる地域づくりを
目指し職員一同お手伝いさせて頂きたいと思っております。

看護小規模多機能 大作 智恵

新年あけましておめでとうございます。
慣れたしんだ地域と家で、身近な人
達に囲まれて暮らして続けていけるよう、職
員一同努めて参ります。

居宅介護支援 小林 三枝

1月より新しい職員も入職となります、職員一同新たな
気持ちで地域の皆様に気軽に声をかけて頂ける事業所
を目指していきたいと思っております。



行事予定

1月

- 理美容(第2月曜日)
- 苑内喫茶(水・金)

2月

- 理美容(第2月曜日)
- 苑内喫茶(水・金)

3月

- 理美容(第2月曜日)
- 苑内喫茶(水・金)

行事予定はやむを得ず変更・中止になる場合もあります。
ご了承頂きますようお願いいたします。

編集後記

通所介護チーム 串田 勝

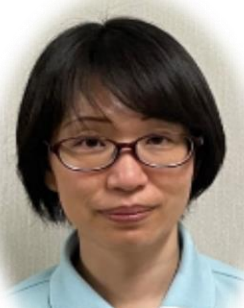
いよいよ寒さが本格化し、東北南部や北陸周辺の地域を中心とした大雪による影響、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行など様々な問題が私たちの生活に悪影響をもたらしました。生活様式も都度見直しを行い対応が必要となってきています。

新しい年もいろいろな事があると思いますが、現状の中でできる事を大切に前向きな気持ちで元の平穏な日々近づけるよう考えてゆきたいと思います。

2023年も皆様にとって幸多い年でありますよう、心よりお祈り申し上げまして新年の挨拶とさせていただきます。



山内



秋元

職員募集中

調理補助
介護職員

詳しくは下記まで
ご連絡ください。

担当 総務グループ
☎042-331-2001



皆様、いつも本当にありがとうございます。

ボランティアの方、随時受け付けておりますのでお気軽にご連絡下さい。

特養担当 山内(やまうち)

通所担当 秋元(あきもと)

TEL 042-331-2001 FAX 042-331-2004